

No.192

- ② 6年度一般会計補正予算(第5号) ……②
- ④ 新図書館入札 不落に ……④
- ⑤ 10人が町政を問う ……⑤
- ⑦ 議会報告会を開催しました ……⑦

みんなの 議会

長崎県長与町議会
令和6年12月定例会

町民と共に歩む  町議会だより



Photo title: 冬の始まり (高田川)

さくら野西交流センター設置へ

全会一致
可決

令和6年度一般会計補正予算（第5号）

令和6年第4回定例会12月3日から12日までの10日間の会期で開き、令和6年度一般会計補正予算など7議案と1請願について慎重に審議を行いました。

一般会計予算に第5号補正で2億9585万5千円を追加補正し、一般会計総額を168億6279万2千円としました。

さくら野西交流センター設計

Q さくら野西地域交流センターは、繰越明許費（※）にある7420万円が総額か。

A 集会施設の設計監理、工事費全てを含んだ事業費として計上しており、総額で7420万円となる。



地域住民の集いの場をつくれます（イメージ図）

子宮頸がんワクチン事業

Q 子宮頸がんワクチンのキャッチアップ県外接種とはどういう意味か。

A 本町に住所を置いたまま県外の大学などに進学している人の接種に対して町が補助をするもの。

高田保育所の雨水槽を廃止

Q 高田保育所の水道使用料の増額の理由は何か。

A これまで一部に雨水を利用していたが、雨水槽の維持管理費用が水道料金を上回る見込みとなったため、雨水槽を貯水槽に変更する工事を行った。今後は雨水は使用せずすべて水道水となる。

転落防止柵設置

Q 農道補修工事の転落防止柵の設置の理由は何か。事故があったのか。

A 事故は起きていないが、地元から、高低差があり、下がため池で照明もないことから、安全施設を付けてほしいとの要望があったため今回計上した。

町民体育館の空調設備工事

Q 町民体育館の空調設備の改修工事は、暑くなる6月頃までには完了すべきと思うが間に合うか。

A 工期は3カ月と見積もりしているので、今回の補正で計上し早く終わらせたい。

企業版ふるさと納税寄附金

Q 企業版ふるさと納税寄附金を活用しての中尾城公園の委託料と工事費の内容は何か。

A 来年度以降スパイラルスライダーに代わる遊具の更新を予定しており、家族連れが増えると想定されるため、4カ所あるうち1カ所のトイレにおむつ交換台や幼児用便器などを設置するための設計委託と、工事費についてはウォーキングなどで利用する人も多いことから新たなベンチの設置を考えている。

※繰越明許費

歳出予算の経費のうち年度内にその支出が終わらない見込みのあるものを翌年度に繰り越して使用する経費。

物価高騰により予算増額 高田南土地区画整理事業

可決
賛成10:反対5

令和6年度長崎都市計画事業長与町土地区画整理事業特別会計補正予算(第2号)
1億4千万円を追加し、歳入歳出予算総額を16億5543万2千円にしました。



令和6年11月現在

増額の内訳

物価高騰による増額 約1億4千万円
 工事精算の増額 約6千万円
 働き方改革関連経費 約8千万円

1宅地が1770万円で落札。総面積が225㎡、坪単価が約25万8千円である。

保留地処分金の内容は何か。

賛成討論
 予定どおりの完成を望む
 予算は、本年度中に全ての工事を終わらせることが目的だ。補正予算で予定通りの完成を目指すことが重要である。(浦川議員)
 事業費の増額の理由は、急激な物価高騰なのは明らかだ。法律と契約書に基づくもので、遅滞のない工事継続のためにはやむを得ない。(八木議員)
 保留地の売却など最大限努力している。町、県が一体となり推進させ計画通り事業が完了することを要望する。(堀議員)

反対討論
 到底容認できない
 事業変更16回、総経費331億円超で、インフレスライドと言っても2年間で21億円の数字は到底容認できない。再検討の余地があると判断し反対する。(竹中議員)

令和6年第4回定例会の議案および議決結果

議案番号	議案	審議結果
第57号	令和6年度長与町一般会計補正予算(第4号)の専決処分の承認を求めることについて	承認(全会一致)
第58号	西彼中央土地開発公社の解散について	可決(全会一致)
第59号	財産の取得について	可決(全会一致)
第60号	字の区域の変更について	可決(全会一致)
第61号	令和6年度長与町一般会計補正予算(第5号)	可決(全会一致)
第62号	令和6年度長与町介護保険特別会計補正予算(第2号)	可決(全会一致)
第63号	令和6年度長崎都市計画事業長与町土地区画整理事業特別会計補正予算(第2号)	可決
請願第1号	現行の健康保険証の存続を求める意見書を国に提出することを求める請願	不採択

賛否が分かれた議案(○賛成 ▼反対 ■棄権 ◆除斥 一欠席) 議長は原則採決に加わらないため※で表示

議案番号	下町純子	堀真美	藤田明美	岡田義晴	八木亮三	松林敏	西田健	浦川圭一	中村美穂	安部都	金子恵	山口憲一郎	堤理志	竹中悟	西岡克之	安藤克彦	審議結果
第63号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	▼	▼	▼	▼	▼	※	可決
請願第1号	▼	▼	○	▼	○	▼	▼	▼	▼	○	▼	▼	○	▼	▼	※	不採択

■棄権: 議員自らの意思により表決に参加しないこと。 ◆除斥: 議員は自らに利害関係のある事件の議事に参与することができないこと。

不採択
賛成4：反対11

紙の保険証の存続を

請願第1号 現行の健康保険証の存続を求める
意見書を国に提出することを求める請願

請願者 長崎県保険医協会会長 本田 孝也

マイナンバーカードへの健康保険証の一体化に伴い現行の保険証を廃止する政府方針に対し、保険証の存続を求める請願が提出され、採決の結果、不採択となりました。

主な質疑

Q 意見書案に「国民の賛同を得られていない中では、廃止することは妥当ではない」とあるが、あと何年くらい、またはあと何%くらい普及すれば妥当という想定はあるか。

A 短期間で解決することではないと思う。当面の間は環境を整備しながら、マイナ保険証を使いたい人だけ使うのが望ましいと考える。

Q マイナ保険証が浸透しないのは使い方が分からないからか、個人情報漏洩が心配なのか、その原因・理由は把握しているか。

A 県民調査では、1番は必要性を感じず現行の保険証で十分という意見が多い。また、国会で決まったことでもなく、マイナンバーカードが義務ではないのにおかしいという声も多く出ていると思う。

特集・議員の仕事 「全員協議会」って？

議会の会議には、本会議や委員会の他に全員協議会というものがあります。全員協議会は、町政全般にかかわる事項や議会の運営に関する事項などを協議するために、必要に応じて全議員で行う会議です。今定例会の初日にも開かれ、町長から以下の4つの事項について報告・協議が行われました。

- まち・ひと・しごと創生総合戦略について
- 新図書館等複合施設建設工事の入札結果と今後のスケジュールについて
- 新浄水場共同整備事業にかかる経過報告について
- あたらしい学校づくり検討委員会による義務教育学校制度への答申について



新図書館等複合施設イメージ図

町民の皆様の関心が特に高い新図書館等複合施設建設工事の入札結果と今後のスケジュールについて、説明と質疑の一部をご報告いたします。

主な質疑

新図書館等複合施設建設工事の入札を令和6年11月に行い3社が参加したが、不落となった。今後、予定価格や設計内容を見直した上で再度入札を行い、3月定例会に契約締結に係る議案を上程する予定である。工期を1カ月、開館準備期間を2カ月短縮し、9年4月開館の予定は変更しない。
(政策企画課)

Q 主な原因として建築資材の高騰と人材不足がこちらの想定以上だったという認識でよいか。

A 見積りを参考に予定価格を決定したが、物価高騰に加えて町の方で見込んだ額に業者との乖離があったことが大きな原因と考える。

Q 工事期間や開館準備の短縮は大丈夫なのか。また、次回の入札も不落となった場合の開館時期の検討はどうか。

A 今回の工事期間と開館準備の短縮は精査した結果大丈夫と判断した。次回の入札において不落などで工事が遅れた場合には、開館予定日の再設定などの検討も行う。

10人が問う

一般質問

質問は、行財政全般にわたって議員主導の政策論議をするもので、議員も執行側も十分な準備を必要とすることから、事前通告制です。制限時間60分の範囲内で、一問一答制をとっています。

一般質問の記事

質問した議員が実際のやりとりの範囲内で執筆したものです。原稿は、原則として1000文字以内に要約したもので、原文を尊重して掲載しています。

会議録の閲覧

会議録は、長与町図書館、長与北部地区多目的研修集会施設、高田地区公民館、上長与地区公民館、長与南交流センター、長与町議会ホームページで閲覧できます。

会議の中継・配信

本会議の様様を、ユーチューブでライブ配信・録画配信しています。ご自宅のパソコンやタブレットなどからもご覧になれます。

掲載ページ [一般質問の動画にリンクした二次元コードを掲載しております。ぜひご覧ください。](#)

6	浦川圭一議員	① 都市計画税について
7	竹中悟議員	① SNSの利用制限について ② 新図書館運営について
8	八木亮三議員	① 潮井崎公園キャンプ場条例および潮井崎キャンプ場について ② 町管理の道路の問題箇所について
9	岡田義晴議員	① 小中学校の特別の教科道徳について ② 本町の今後の少子化対策について ③ 庁舎のLED化と明るさの見直しについて
10	下町純子議員	① 町民文化ホールの使用について ② マダニ感染症（ダニ媒介性感染症）について
11	堤理志議員	① 令和7年度の予算編成について ② 図書館（複合施設）往復専用タクシー補助について ③ 本町の治安強化の必要性について
12	松林敏議員	① 有機フッ素化合物（PFAS）について ② 公共施設の更新計画について ③ 高田南土地区画整理事業地内の保留地の一般競争入札について
13	安部都議員	① マイナンバーカードとマイナ保険証一本化について
14	西岡克之議員	① 「GIGAスクール構想」の下で整備された端末の更新について ② マイナ保険証の普及と利用促進について
15	西田健議員	① 鳥獣被害対策について ② 長与皿山窯跡の保存整備事業について



都市計画税の廃止を目指すべき



この二次元コードを専用アプリで読み取ると、録画映像をご覧頂けます。

回答 貴重な財源であり制度を継続したい

- 議員 都市計画税の課税はいつから始まったのか。
- 町長 昭和47年からである。
- 議員 どのような目的で始めたのか。
- 町長 土地区画整理事業を柱に、道路、公園、下水道などの都市施設の整備の財源の一部として活用するためである。
- 議員 都市計画税を課税している団体は、全国1719市町村のうち、642市町村で約37%となっているが県内の状況はどうか。
- 町長 21市町のうち、5市2町で課税している。
- 議員 現在取り組んでいる高田南土地区画整理事業、都市計画道路西高田線が完了した後、都市計画税の対象となる新たな計画はあるのか。
- 町長 現時点では無い。
- 議員 事業完了に合わせて、都市計画税の廃止を目指すべきではないか。
- 町長 貴重な財源の一つとして、制度を継続していきたい。
- 議員 今後は起債の償還のために税の徴収を続けるということで理解しているか。
- 企画財政部長 そう思っている。
- 議員 山口県の長門市は、都市基盤整備などの目的を果たし、新たな事業の予定がない中、償還金だけに税を充当していくことが、目的税としての根拠を曖昧にするということと課税をやめている。本町と同じような状況である。やめるか続けるかは町長の判断だと思いがどうか。
- 部長 所期の目的を達成したので課税をやめるところもあるが、本町は起債残高が多くあり財政が厳しい。引き続き課税を続けたい。
- 議員 長年課税に応じてきた納税者の気持ちも考えていただきたい。事業は終わるが課税は続けることについて、住民にきちんと説明するべきではないか。
- 町長 町民に税金の在り



赤枠内に記載された金額が都市計画税です!!
参考までに、ご自身の税額を確認されてはいかがでしょうか!?

- 方というのを示していく必要があると思っている。
- 議員 税率は固定資産評価額の0.3%で取り続けるということか。
- 企画財政部長 歳出が歳入を上回っているため、税率改正の検討はしていない。
- 議員 本来の税率の決め方は、事業に要する費用の総額、国庫支出金、受益者負担金など特定財源の額、財政状況など総合的に勘案して定めるべきである。10数億円の事業を毎年行ってきたものが事業終了で事業費の負担がなくなるわけで、改めて税率の計算をし直して納税者の負担を少なくするべきと思うがどうか。
- 財政課長 今後、税の余剰が発生する場合には、税の縮小、廃止について改めて議論させてもらう。



SNS の利用制限対策は

回答 情報モラル教育の充実を図る



この二次元コードを専用アプリで読み取ると、録画映像をご覧頂けます。

■ **議員** 近年、子供を狙う SNS は年間約2千件と増え続けている。SNS は言論の自由の下、自己主張の表現として近年急速に世間に特化している。しかし、個人への誹謗中傷など、相手の環境を考えない一方的な感情によって配信されている事案も多く、対象者は大変な迷惑を被っている。また、闇バイトなど犯罪にも大きな影響がある。このまま放置すると犯罪の軽視化、最も大切な人間関係の希薄化が進んでしまう。対策を考えるべきではないか。

■ **町長** 教育の基本は考える力、創造する力、協働の大切さを学ぶところにあり、インターネットの情報は知識を補完するものと考えている。

■ **教育長** 教育基本法の精神に則り推進する中で、情報を上手に使う力・リスクに正しく対処する力などの情報活用能力を養い育成していく。

■ **議員** 学校における教育委員会の指導体制について尋ねる。

■ **教育長** 情報モラル教育を教育課程に位置付け、発達段階に応じた学習を行っている。また、県メディア安全指導員などによる講習を行っている。

■ **議員** 町内学校の被害状況と対処について尋ねる。

■ **教育長** 児童生徒の約4%から報告があり、家庭に課題がある場合は保護者に助言を行い指導や見守りをお願いしている。

■ **議員** 現況、コミュニティスクールを推進しているが、保護者の意識感覚を含め問題提起はなされているのか。

■ **教育長** 保護者を対象とした研修会、啓発活動が自主的に行われており、今後も継続できるように、支援と必要な情報を発信していく。

■ **議員** オーストラリアでは16歳未満の利用制限が令和6年に決定した。本町でも考えるべきではないか。

■ **教育長** デジタル社会を見据え、情報モラル教育の充実を図りGIGAスクール構

想をさらに推進していく。

県警調べ		10月中		2024年累計	
態様	手口	認知件数	被害総額	認知件数	被害総額
ロマンス	SNS型投資	7	2186万1026円	84	4億6573万8731円
	投資名目	4	6213万2203円	36	3億3637万7942円
	その他のロマンスなど名目	2	881万6000円	18	4805万9836円
	合計	6	7094万8203円	54	3億8443万7778円
認知総数		13	9280万9229円	138	8億5017万6509円

SNS型詐欺の県内被害状況

■ **議員** 6月定例会でも質問した日曜祝日の開館・閉館時間の延長については多くの住民から要望があっている。

■ **町長** 図書館と交流エリアは月曜日全休、祝日を含めた火・日曜日を閉館し、閉館時間は平日20時、土日祝日17時で調整を進めている。

■ **議員** 維持管理費は年間約1億円と想定される。収益の考え方を尋ねる。

■ **町長** カフェの賃貸料、多目的室などの貸し出し、雑誌スポンサー、太陽光発電売電、広告収入を想定している。

■ **議員** 複合施設入札は不落到ち終わった。原因と影響、設計者の責任について尋ねる。

■ **町長** 竣工は予定どおりで、原因については精査中である。

問 複合施設の今後の各種運営は

答 調整を進めている



やぎ 八木 亮三 議員

潮井崎キャンプ場の料金見直しを



この二次元コードを専用アプリで読み取ると、録画映像をご覧頂けます。

回答 町民や障害者への減免は検討する

■ 議員 令和4年第4回定例会で可決された条例により5年度から有料化された潮井崎キャンプ場が、有料化後、利用者が減少していることについて質問する。まず、温水シャワーが故障して何カ月もたつが、改修どころか廃止の可能性もあると聞いた。有料化でサービスは向上するとしながらむしろサービスが低下しているのは不誠実であり、改修すべきと考えるがどうか。

■ 町長 当初の業者は修繕困難との見立てだったが、その後、修繕が可能という業者があり、発注を検討している。

■ 議員 交流人口拡大もキャンプ場設置の目的としながら、周辺に何の看板もなく入り口が分かりづらい。車で通る人にキャンプ場があることを知ってもらうためにも、国道からの下り口に大型の看板を設置すべきではないか。

■ 土木管理課長 国道を管理する県との協議や景観への配慮を踏まえて検討したい。

■ 議員 サービスの向上もなく利用者も減少している実情に鑑み、料金の見直しや町民や障害者の利用料減免を行うべきと思うがどうか。

■ 町長 受益者負担の考えに変わりはなく料金改定は考えていないが、減免については今後検討していきたい。

■ 議員 この条例の審査の際の議会の質疑に対する担当課の答弁は不正確で疑義が残るもので、本町は議会への説明責任を軽視していると感じた。町に答弁の正確性の向上を求めたいが、どう考えてい



左に行くとキャンプ場だとは誰も分かりません（岡郷）

るか。

■ 町長 議会には真摯に向き合い正確な答弁を心掛けていますが、的確でない説明もあったと思う。議会対応の職員研修を予定しており、正確で分かりやすい答弁に努める。

問 グレーチングが
出す騒音の解消を

答 能動的な調査や
対応に努める

■ 議員 グレーチング上を車が通る際の昼夜を問わない金属音は、近隣住民にとって転居も考えるほどの騒音である。設置者である町の責任であり対応を求めたいがどうか。

■ 町長 道路パトロールや町民からの通報で確認されたら随時修繕を行っている。住民にとって大きなストレスだと認識しており、今後も能動的な調査・対応に努める。

■ 議員 通報を待つのではなく、町職員や町民に情報を求めるなどすべきだと思っ



「カン！カン！」というあの騒音の撲滅を！

もし私が自分で調査して、騒音が発生する町内のグレーチングのマップを作成したら対応してくれるか。

■ 土木管理課長 修繕の資料として使わせてもらいたい。

■ 議員 歩道の点字ブロックの破損が複数ある。定期的に確認し補修すべきではないか。

■ 町長 一斉点検の上で計画的に修繕し、視覚障害者が安心して歩行できるようにする。



道徳はどう指導されているか



この二次元コードを専用アプリで読み取ると、録画映像をご覧頂けます。

回答 小中学校9年間で計画的に指導

■議員 道徳の時間が特別の教科道徳として教科化されて6年になるが、小中学校でどのように道徳を教えているのか。

■教育長 学習指導要領では、特別の教科道徳において取り扱う道徳的諸価値を、指導すべき内容項目として位置付け、児童生徒から見た対象の広がり即ち4つの視点(※)で分類整理されている。従って児童生徒が、当該学年において発達段階に応じた内容項目の学びを4つの視点でバランス良く学ぶとともに、小中学校9年間を通じて内容項目の学びを積み重ね深めることにより、道徳性を確かな



教科化された道徳

ものにするよう計画されている。

問 今後の少子化対策は

答 来年度も引き続き取り組んでいく

■議員 会計検査院の調査で子育て世帯や低所得世帯のうち、給付金について申請が不要なプッシュ型支給の対象とならない世帯への周知にはらつきがあり、自治体によって受け取れた額に格差があったとのことだが、本町はどうか。

■町長 プッシュ型給付の対象とならなかった世帯に対しては、広報紙、町ホームページおよびSNSなどを活用しお知らせを図った他、町の保有する情報により支給要件を満たす可能性があることが確認できた世帯に対しては、個別通知により申請勧奨を行っており、問題はなかったと考える。

■議員 政府が進めることも誰でも通園制度は、来令和7年度に補助事業として制



こども誰でも通園制度が始まります

度化し、翌8年度には給付型制度として実施することだが、このような少子化対策の加速化を受けて本町は7年度からどのように取り組むのか。

■町長 本制度の実施に当たっては、人員配置基準が一時預かり事業と同様の基準とされ、施設においては新たな人員配置が必要と想定され、全国的な課題である保育士の人材不足は本町でも例外ではなく、近年、各施設では人材確保に苦慮している。本町としては7年度は、引き続き保育を必要とする人の受け入れを優先的に行い、各園と受け入れ体制、保育士の確保につ

いて協議を重ね、8年度のこども誰でも通園制度の本格的実施に向け取り組む。

問 庁舎のLED化はどう進めるか

答 次年度以降に計画している

■議員 庁舎のLED化と調光システムをどう進めていくのか。

■町長 LED化により、消費電力、電気料金の抑制、CO₂排出量の削減効果なども期待できることから、次年度以降、庁舎照明設備のLED化を計画している。また、調光システム導入などの研究も行いながら快適で効率的な庁舎環境整備に努めたい。

※4つの視点

- ①主として自分自身に関すること。
- ②主として他の人とのかわりに関すること。
- ③主として自然や崇高なものとのかわりに関すること。
- ④主として集団や社会との関すること。



もっとリハーサル室の開放を



この二次元コードを専用アプリで読み取ると、録画映像をご覧頂けます。

回答 客席ホール中心の運用管理となる



もっと多様な使い方はできないの？

- 議員 町民文化ホールの使用について利用者から要望を聞いている。リハーサル室の借用時間を1時間ごとの借用にできないか。
- 教育長 客席ホールの付帯設備という位置付けで練習など単独での貸し出しは想定していない。現在は例外的に個別利用を許可し貸し出ししている。
- 議員 リハーサル室は他の施設にはない充実した環境なので、より多くの町民に開放できないか。
- 生涯学習課長 練習など

駐車場の開閉は

- 議員 駐車場の開閉についても声が上がっている。階段状の駐車場のことだが、駐車場の開閉は管理者側がするのではないのか。
- 課長 利用者が必要な分だけ開錠することを条件に貸し出している。
- 議員 駐車場の車止めが重くて年配の利用者には開閉が難しいという声がある。要望があれば施設側で開閉ができないか。
- 課長 この時点で返答は難しい。今までの経緯もあるのでその辺りも吟味して対応

を考えたい。

- 議員 本町の第10次総合計画の町民意識調査では、文化施設の評価が際立って大きなマイナスとなっている。文化ホールだけの問題ではないと思うが、今後少しでも町民のマイナス評価を払拭し、改善できるよう力を注いでほしいがどう考えているか。
- 教育次長 今回の意見をもとに協議をしたいと思う。

現在のマダニ感染症対策は

情報提供や注意喚起を行っている

- 議員 マダニ感染症対策としてどのようなことをしているか。
- 町長 広報ながよ、ホームページへの掲載や啓発ポスターの配布、健康イベントでの西彼保健所のブース開設による情報提供、注意喚起を行っている。
- 議員 他に対策を考えているか。
- 町長 忌避剤の併用や環

境整備など今後とも情報発信に努めていく。

- 議員 町内の公園の除草作業が感染予防につながるが、町で計画的にしているのか。
- 土木管理課長 長与・時津シルバー人材センターと契約して実施している。
- 議員 今後も情報の発信に努めてほしいがどうか。
- 健康保険課長 感染症予防に努めていく。



マダニは身近な草むらにひそんでいます



この二次元コードを専用アプリで読み取ると、録画映像をご覧頂けます。

住民福祉 時津町並みに拡充せよ

回答 考えていないが総合的に検討する



つとむ さとし 議員

■議員 良きライバルである時津町は令和6年度に①高齢者交通費助成事業の拡充（年額9千円）、②75歳到達者へ1万円の健康奨励金支給、③学校給食食材費の物価高騰分を当初予算に計上などを実施し、住民福祉で本町を上回りたい意気込みを感じる。時津町並みに制度拡充を検討する考えはないか。

■町長 現段階で考えていないが、今後は時代に即した効果的な事業となるよう、町民の意見や近隣自治体の制度も参考に総合的に検討する。

■議員 77歳到達者に支給していた長寿祝金は廃止となったが、後期高齢者の出発点である75歳到達者に奨励金の創設を検討する考えはないか。

■町長 考えていないが、町民の意見や近隣自治体の制度も参考に総合的に検討していく。

■議員 7年度当初予算で給食食材費の物価高騰相当額の補助を検討できないか。

■教育長 7年度は値上げを検討せざるを得ない状況である。しかし、充実可能な交付金があれば活用を探りたい。

■議員 利用できる交付金があれば値上げは抑えたい考えか。

■教育委員会理事 庁内での協議が必要だが、可能な交付金があれば検討したい。

■議員 国から「重点支援地方交付金の追加について」の連絡が発出され、物価高騰対策の項目に小中学校の給食費の支援も推奨し「早期の予算化に向けた検討を速やかに

長与町	
(敬老祝金の額)	
第3条 敬老祝金の額は、次のとおりとする。	
(1) 88歳	20,000円
(2) 100歳	50,000円
時津町	
(長寿祝金及び健康奨励金の額)	
第3条 長寿祝金及び健康奨励金の額は、次のとおりとする。	
(1) 75歳	10,000円
(2) 88歳	30,000円
(3) 100歳	100,000円
時津町	
高齢者交通費助成事業(令和6年度)	
◎高齢者交通費助成事業として、運転免許証をお持ちでない70歳以上の方に年間最大9,000円分の助成(長崎バス、タクシーどちらか一方を選択)を行っています。	

時津町に負けない住民福祉を

進めてほしい」旨記載されているのではないか。

■企画財政部理事 給食費の支援も含め検討している。

問 新図書館往復専用タクシー補助を

答 N+カードや福祉タクシーで対応

■議員 図書館予定地は標高があるため、高齢者、障害者も利用できる対策を要求する意見が私や同僚議員からあがっている。免許返納高齢者や障害者などの町民に、複合施設往復専用タクシー補助制度を検討できないか。

■町長 免許証を返納した高齢者に対してエヌタスカード、運転が難しい障害者などに福祉タクシー利用券およびガソリン利用券交付を行っており、施設限定の補助は考えていない。

問 詐欺対策など強化せよ

答 消費生活出前講座などを拡充強化

■議員 詐欺電話、不審者、催眠商法可能性事案が発生しているように思う。事例紹介、対応方法紹介などをさらに対策強化できないか。

■町長 消費生活出前講座に申し込みをお願いしている。6年度8月に、民生・児童委員に講話を実施し、例年より多くの団体に申し込みをもらった。悪質商法やニセ電話詐欺をはじめ、それに付随する犯罪手口の話もしている。引き続きさまざまな手段を通して、被害を防止する情報発信などにより対策を強化する。



PFAS の水質結果はどうか



この二次元コードを専用アプリで読み取ると、録画映像をご覧頂けます。

回答 暫定目標値を下回っている

■ 議員 有機フッ素化合物 (PFAS) (※)のうちPFOSとPFOAという2種類の物質について国の暫定目標値があるが、本町の水質検査の結果はどうか。

■ 町長 全ての浄水場の原水および浄水ともに暫定目標値を下回っている。

■ 議員 PFOSとPFOAがこれから増えていくことは考えられないか。

■ 上下水道課長 PFOSとPFOAは既に製造・輸入が禁止されており、今後増えていくことは考えにくい。



持続可能な水の安全を望む (ながよ水のフォトコンテスト入選作品)

問 公共施設の早期計画はどうか

答 町公共施設の個別施設計画に従う

■ 議員 本町には現在、更新が必要となる老朽化した公共施設が多くある。更新費用を平準化するためにも、ふれあいセンター、長与町公民館の2つの施設の更新を早く計画するべきと考えるがどうか。

■ 町長 公共施設の改修などについては、町公共施設個別施設計画において施設管理スケジュールを定めている。

ふれあいセンターと長与町公民館は令和9年度から11年度に方向性の検討をする。公共施設の更新は、利用状況など住民ニーズを把握しながら機能の集約化・複合化、ダウンサイジングなどを検討する。

■ 議員 5年度の将来負担比率はマイナスであることから、交付税措置置率の高い地方債を利用して老朽化した公共施設を更新することは有意義だと考えるがどうか。

■ 町長 財政計画においては各種補助金や基金に加え、地方債の活用も重要な財源措置として捉えており、健全化判断比率の適正な水準を確保しつつ、財政負担の軽減と平準化に努める。

問 保留地の処分法を変えてはどうか

答 今後も一般競争入札で販売する

■ 議員 高田南土地区画整理事業地内に保留地はあとどのくらいあるのか。

■ 町長 一括施行区域内に

約30宅地、一括施行区域外に約10宅地ある。7年度より処分する準備が整った保留地から順次販売していく。

■ 議員 一般競争入札ではなく販売価格を決めて販売はどうか。

■ 町長 一般競争入札により保留地処分を行うことで、市場の原理を通じて、より相場に近い適正な金額による販売が期待できる。

■ 議員 複数の宅地の一般競争入札において1件ずつ落札者を決定していくと、心理的に徐々に落札価格が上がっていくと思われるがどうか。

■ 都市計画課長 今後とも一般競争入札による保留地処分を行っていくが、やり方については研究していく。

※有機フッ素化合物 (PFAS) 有機フッ素化合物のうち、ペルフルオロアルキル化合物およびポリフルオロアルキル化合物を総称してPFASと呼び、その中に代表的なPFOSとPFOAがあり、健康に影響を及ぼす可能性が指摘されている。



マイナ保険証の住民への対応は

回答 丁寧な情報発信と説明に努める



この二次元コードを専用アプリで読み取ると、録画映像をご覧頂けます。

■ 議員 マイナ保険証が12月2日から開始された。現場では非常に患者の不安の声が聞こえるが、現状と住民への対応はどうか。

■ 町長 現行保険証を持っている人は、通常有効期限の令和7年7月31日まで保険証が使用できる。国民健康保険に新たに70歳を迎える人や所得区分が変更となる人、再交付を行う人については、マイナ保険証を持っている人には資格情報のお知らせを交付する。マイナ保険証を持っていない人には資格確認書を交付する。後期高齢者医療の被保険者の人は、新たに75歳を迎える人、住所や負担割合に変更が生じる人、紛失した人には、マイナ保険証の有無に関わらず資格確認書を交付する。7年8月1日以降は、マイナ保険証を持っている人には資格情報通知書を、マイナ保険証を持っていない人には資格確認書を交付する。住民が混乱なく、引き続き安心して

医療が受けられるよう、窓口での丁寧な説明と情報発信に努める。

受診困難者対応は

■ 議員 マイナ保険証を持っている人で受診困難な人への対応はどうか。

■ 町長 施設入居者などで本人による暗証番号の入力や顔認証が困難である場合は、申請により資格確認書を交付する。

■ 議員 マイナンバーカードの交付状況はどうか。

■ 町長 マイナンバーカードの本町の人口に対する保有率は、6年10月時点で81.3%、マイナ保険証の9月時点登録率は、国民健康保険が69・4%、後期高齢者医療が63・4%である。

■ 議員 マイナ保険証の一本化されるメリットとデメリットはあるのか。

■ 町長 メリットは、過去の投薬・診療データに基づくより良い医療が受けられること、突然の手術・入院でも高

額支払いが不要になり経済的不安がなくなること、救急現場で、搬送中の適切な応急処置や病院の選定などに活用されることなどである。一方、交付する種類が増え、受診する際の手続きが変更となり、運用が複雑になる。被保険者が戸惑われ、しばらくの間は馴染みにくいところがあると思われる。

再発行手数料は

■ 議員 マイナ保険証を紛失した場合の発行期間と再発行手数料はいくらか。

■ 住民福祉部理事 通常の



デジタル困難者にも優しい現行保険証の存続を！（写真は政府広報HPより）

再発行は申請から再発行まで約1カ月で手数料は千円だ。特急発行を希望した場合は約1週間で届き、手数料は2千円だ。

■ 議員 ランサムウェア（※）被害に対する対策はどうか。

■ 町長 マイナンバーによる情報連携システムは、国で管理されている。町としても適切に運用を行っていく。

※ランサムウェア
 ファイルを暗号化または窃取して、復号や情報漏洩防止のために身代金を支払うよう強要する不正プログラム。



にしおか かつゆき 議員
西岡 克之

ギガスクール使用済み端末処理は

回答 法律により適正に処理する



この二次元コードを専用アプリで読み取ると、録画映像をご覧頂けます。

■議員 GIGAスクール構想で整備され、児童生徒に一人一台貸与された端末の更新時期を迎えている。これは全国的なもので、令和6年8月現在、全国で950万台に上る。今後更新端末の68%は、7年度に集中している。このため、7年度予算での端末更新の適切な調達が課題である。一方で、大量に発生する端末処理もどのように進めて行くかが大きな課題である。文科省では、公立学校情報機器整備事業に係る各種計画の策定要領で、端末の整備更新の策定公表を義務付けている。そこで、7年度以降、本町では何台の端末を買い換えるのか。また、端末を処分する際のデータ処理取り組みについて尋ねる。

■教育長 3年2月時点で3600台購入しているの
で、処分対象は3600台だ。
故障率を勘案し、必要な財源が国より措置があり、予備機の整備が可能になった結果、児童生徒の15%以内の整備が



買い換え時期だよ

可能になり、7年度は4千台の購入を予定しており、8年度当初より使用開始の計画だ。データ消去については、文科省の教育情報セキュリティポリシーに関するガイドラインで推奨している物理的な方法、または磁気的方法による破壊、データ消去装置

またはデータ消去ソフトウェアによる作業を行う予定である。

■議員 端末の再資源化は、どうするのか。

■教育長 小型家電リサイクル法により、認定事業者への処理委託を考えている。

■議員 6年12月2日から、紙の保険証が原則新規発行されなくなり、その後は現在のマイナカードでの利用になる。本町では普及、利用促進をどのように行っているのか。

■町長 情報発信は、町の広報紙、ホームページで随時行っている。窓口対応は、高額医療費など、マイナ保険証であれば手続きなしで医療費限度額を超える支払いが免除されることを説明し、利用の声かけをしている。他にも医療機関を訪問し、来院者へ利用方法などの説明を行った。引き続き丁寧な説明と情報発信に努める。

問 マイナ保険証
利用促進を図れ

答 説明と情報発信に
努める



にしだ たけし 議員
西田 健 議員

鳥獣被害防止対策の状況は



この二次元コードを専用アプリで読み取ると、録画映像をご覧頂けます。

回答 鳥獣を寄せ付けない体制を目指す

■議員 さまざまな鳥獣被害対策を講じているにも関わらず一向に被害が減らない。イノシシなどが生活圏にまで出没するようになり農作物はもちろんだ、家庭菜園までが荒らされている状況にある。現在、鳥獣被害防止計画をベースに被害減額目標を定め、各種取り組みを実施しているところであるが現在の状況について尋ねる。

■町長 令和5年度は被害面積、被害額ともに3年度より減少しており順調に推移している。課題となっている狩猟の担い手の育成については、4年度以降、新たに6人が猟友会へ入会し捕獲活動に従事している。また効果的な被害防止対策を行うために、町としても地域と一体となって野生鳥獣を農地や生活圏に寄せ付けない体制づくりを目指す。今後も被害軽減へ向け、捕獲対策・防護対策・棲み分け対策の3対策を引き続き推進するとともに、生活被害対策にも取り組んでいく。



生活圏へ侵入！イノシシの足跡（町内公園）

■議員 一般家庭でも被害が発生している中、ワイヤーメッシュ柵の助成はできないか。

■町長 4年度よりイノシシなどの有害鳥獣による生活環境被害を防止するため、自治会へのワイヤーメッシュ柵の貸与を行っている。

■産業振興課長 個人の一般家庭ではなく、自治会として管理してもらえる所に貸与している。

問 長与皿山窯跡の保存整備状況は

答 適切な管理に努める

■議員 本町は史跡の保存と管理を確実にを行うため用地買収に着手し、現在、予定面積の63・5%を買収済である。そこで、3年度から実施した発掘調査の状況を尋ねる。

■町長 第1期目の成果として付近一帯が焼き物の生産地域であったこともあり、近世陶磁器である皿や碗の一部、窯道具やレンガなど、焼き物の関連の遺物が多数発見された。しかし途中に、本調査の指示役である町の専門職員が不在となり調査自体の中断を余儀なくされ、現在に至っている。

■議員 発見された遺物の保存・管理の計画はどうか。

■町長 発掘された各種遺物は、現在、長与南小学校の一室に保存している。新しく任用される専門員と共に適切な管理となるよう努める。



発掘された遺物 待たれる調査・管理

■議員 皿山窯跡の環境整備の計画はどうか。

■町長 環境整備については、背後地が山林であることから草木が生えやすい環境となっているため、年2回の除草作業を行っている。

■議員 本町には皿山窯跡を含み30数力所の遺跡があるが環境整備の確認としてパトロールは実施しているか。

■生涯学習課長 定期的にパトロールを実施している。

総務大臣 感謝状贈呈



本町議会の竹中悟議員（議員在職37年）に総務大臣感謝状が贈呈され、12月4日に議場で伝達が行われました。

総務大臣感謝状は、地方議会議員として多年にわたり在職し、地方自治の発展に顕著な功労があったと認められる人に対し贈呈されるものです。



竹中議員 おめでとうございます

議会広報広聴常任委員会 研修報告

町議会だよりのための広報クリニック参加

委員長 八木 亮三

○研修期日

令和6年9月25日

○研修場所

東京都港区虎ノ門 ニッシーホール

○講師

中本正樹氏

（茨城県小美玉市元職員）

平本久美子氏

（日本広報協会広報アドバイザー）

鈴木詠子氏

（埼玉県寄居町議会議員）

○研修の概要

「中本氏の講話」

町民に読まれる議会だよりを作るために、3人の講師の講演を聴きました。

まず、長期にわたり自治体の広報の仕事に携わってきた中本氏は、町の課題や住民に刺さる記事など幅広く取材し、情報を伝えることを目指すのが重要だと強調されました。

「平本氏の講話」

次にグラフィックデザイナーの平本氏の話はターゲットを決めた上でレイアウトを考え、質の高いデザインで目を引くことが大事だという内容でした。余白の位置やフォントの選び方、もつとも伝えたい情報をどこに配置するかなど

詳しく教えていただきました。

「鈴木氏の講話」

最後に広報誌コンテストで1位常連の埼玉県寄居町の広報広聴特別委員会委員長の鈴木氏は「読まない議会だよりに出す意味なし」という考えのもとに議員全員が住民を取材し記事を書くというスタイルを続けているそうです。住民の写真も数多く掲載されていました。

○研修を終えて

これらの自治体はどこも積極的に議員一人一人が住民を取材し、住民の声を議会だよりに広く反映させていました。

また、デザインや編集全般を業者に委託して質の良い議会だよりにしているという話もありました。苦手な部分はプロに任せて、議員にしかできない取材や記事を書くことを充実させる、ということも方法ですが、本町では委員一人一人が担当する記事に向き合い、全員で協議しながら作成しています。研修の内容を取り入れながら、今後も手に取ってもらえる議会だよりを目指します。

「サラリーマンをやめてまで、町議会にはなれない」
 埼玉県寄居町議会 令和五年六月定例会（二〇二三年八月一日発行）
 お元気ですか 寄居議会です 第百九号

10代～80代全世代266人アンケート自由記載コメントより
 若い世代に期待したいけど 20歳代の当選、寄居町史上また3人目って
 23万2000円では 無理
 無投票回避 投票率は 49.6%
 でも投票率は 49.6%
 選挙権は権利だから行きたいけど...
 マニフェストに期待していますよ
 報酬増やして「プロ議員」を
 よりいいのリアル

「えっ、40年ぶり？」
 通信簿 報酬増やして「プロ議員」をよりいいのリアル

巻頭 町議選 2023 選挙のリアル

内容もデザインも評価が高い 寄居町の議会だより

町民の皆様の生の声、聞きました。



令和6年度議会報告会 開催報告

令和6年11月8日（金）、長与町水道局会議室にて議会報告会を開催しました。今年度は、前半に産業文教・総務厚生の両常任委員長が5年度の各会計決算の審査報告を行い、後半は議員と町民と一緒に長与町のまちづくりに関する3つのテーマに分かれた小グループを作って気軽に会話しながら意見を出し合う「ワールドカフェ方式」の意見交換会を実施しましたので、主なご意見をご紹介します。ご参加くださった皆様、ありがとうございました！



テーマ① 新図書館の運営について（産業文教常任委員会）

- ・18時閉館だと利用できない人がいる。21時までなどにしてほしい。
- ・ボランティアが使用する用具を保管できるスペースが欲しい。
- ・ICチップなどで自動貸し出しができるようにしてほしい。
- ・新図書館ができた後、現図書館の土地の活用はどうか。
- ・新図書館近くにバス停が欲しい。

テーマ② 認知症対策について（総務厚生常任委員会）

- ・認知症サポーター講座を受講しても、そこで習った知識をどう活かしていいかわからない。
- ・自分の経験上、家族に認知症の人がいることは隠そうとするもの。自分や家族が認知症であることを公表しやすくなるといいと思う。
- ・専門家と自治会、民生委員、隣近所が協力して見守りができたらいい。



テーマ③ 地球温暖化対策について（総務厚生常任委員会）

- ・温暖化対策に割かれている予算は多くはないと思うので、リタイアした高齢者の知識・経験を資源として活用すべき。活躍の場があることは生き甲斐にもなり、地域の人たちの温暖化対策への参加機運も高まる。
- ・住民ができる温暖化対策として、食品ロス削減とプラスチックごみの削減・リサイクルを推進すべきだ。

いただいたご意見は今後の町への政策提言などの参考にさせていただきます。詳しい開催報告書は右の二次元コードからご覧ください。今回、参加者アンケートに「参加者が少ない！参加者を増やす努力を」とのご回答を複数いただきました。反省点とし、町民の皆様にもっと関心を持っていただける議会広報活動に努めてまいります。



次の定例会は **3月4日(火)** 開会の予定です。

長与町議会 (定数16)

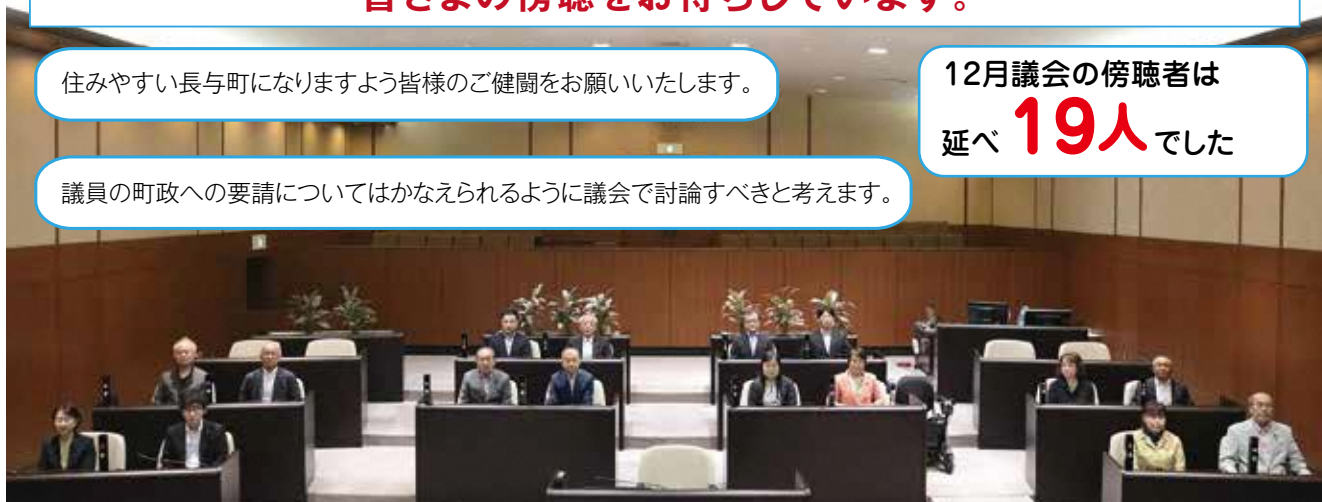
皆さまの傍聴をお待ちしています。

住みやすい長与町になりますよう皆様のご健闘をお願いいたします。

12月議会の傍聴者は

延べ **19人** でした

議員の町政への要請についてはかなえられるように議会で討論すべきと考えます。



後列： 堤 理志 竹中 悟 西岡克之(副議長) 安藤克彦(議長)
 中列：八木亮三 松林 敏 西田 健 浦川圭一 中村美穂 安部 都 金子 恵 山口憲一郎
 前列：下町純子 堀 真 藤田明美 岡田義晴

議長交際費

(令和6年10月1日~12月31日)

寸志・慶祝など 20,000円(3件)
 香典・生花スタンドなど 41,700円(3件)
 激励カンパ 10,000円(1件)
 その他(見舞金・負担金など) 6,000円(1件)

支出合計 77,700円(8件)



撮影者：^{えざき ゆうと}江崎 悠人 さん
 (長崎北陽台高等学校 写真部)

タイトル：冬の始まり

撮影場所：高田川 (高田郷)

撮影者コメント：道に落ちている枯れ葉が秋の終わりを感じさせたので撮りました。

表紙の写真

編集後記

最寄りのDVDレンタル店が閉業しました。私が十代の頃にビデオが普及し映画は「観に行く」から「借りる」になりましたが、今は「配信で観る」なのでしょう▼今や会議もリモートで行う議会もあります。人と人とのやりとりには画面越しでは届かない、失われるものがある気がします▼今号に掲載の昨年11月の対面式議会報告会では、町民の皆様の様々な意見を聞きました。議員と町民が思いを正しく伝え合い共に町をつくるため、今後も直に皆様の声を聞く場を持ち続けたいと思います。(八木 亮三)

議会広報広聴
常任委員会

委員長 八木 亮三
 副委員長 堀 真
 委員 下町 純子
 藤田 明美
 岡田 義晴
 松林 敏
 浦川 圭一
 安部 都



この「ながよ町議会だより」は、環境に配慮し揮発性有機化合物を一切含まないNON-VOCベジタブルインキで印刷されています。